

第29回日本産業ストレス学会 一般演題採択一覧					
3月26日(土)					
時間	セッション名	演題番号	演題登録番号	名前	演題
9:30-10:45	コロナ禍～メンタルヘルス～	O-26	1035	坊隆史	新型コロナウイルス感染症流行初期における医療従事者のストレス反応の質的検討
		O-27	1043	須磨知美	コロナ重症患者受け入れ病院の医療従事者におけるワーク・エンゲイジメントとその関連要因－COVID-19対応者と非対応者との比較－
		O-28	1051	石塚真美	第5波における看護師のコロナ関連のストレスの実態及び仕事のソーシャルキャピタルと楽観性との関連
		O-29	1002	赤川景子	新型コロナウイルス感染症第2波流行時におけるバス事業労働者のメンタルヘルスとその関連要因の検討
		O-30	1006	土井晶子	中小企業勤務者のメンタルヘルスに対する新型コロナウイルス感染症の影響
		O-31	1030	宮中大介	在宅勤務で使用する部屋の中の植物の存在はコロナ禍の労働者の精神的不健康を低減するか？
10:45-11:45	コロナ禍～ダイバーシティ～	O-32	1005	深瀬裕子	コロナ禍におけるフルタイム／パートタイム労働者の抑うつとリスク要因，有効なストレス対処法：14ヶ月の縦断調査による検討
		O-33	1042	藤田真帆	新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況下における若年非正規雇用労働者および正規雇用労働者のメンタルヘルスに関する比較(1)
		O-34	1047	種市康太郎	新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況下における若年非正規雇用労働者および正規雇用労働者のメンタルヘルスに関する比較(2)
		O-35	1038	上里彰仁	外国人労働者と日本人の交流とメンタルヘルス
		O-36	1027	山根英之	コロナ禍の年代への影響について、ストレスチェックデータより
13:45-15:00	コロナ禍～生産性～・新たな展開	O-37	1009	小野舟瑛	新しい生活様式の導入が幸福感や精神的健康に及ぼす影響
		O-38	1023	長浜誉佳	保険者ビッグデータによる就業不能予測モデルの構築
		O-39	1048	榊原圭子	コロナ禍における他者との対面・非対面の交流頻度と労働者の孤独感との関連性
		O-40	1050	川上憲人	労働者におけるAI支援型認知行動療法プログラムの抑うつの改善効果：無作為化比較試験
		O-41	1026	中丸世紀	人員削減経験後に組織に残る従業員（レイオフ・サバイバー）が知覚する心理的契約不履行が組織市民行動に及ぼす影響について
		O-42	1033	田村拓也	自覚的ストレスを評価する顔画像指標の検討
15:00-16:00	ストレスチェック	O-43	1015	遠藤徳美	職業性ストレスとコーピング特性との関連（1）－高ストレスに影響を及ぼす要因についての検討－
		O-44	1016	遠藤徳美	職業性ストレスとコーピング特性との関連（2）－高ストレス条件別の特徴に関する検討－
		O-45	1031	樺沢敏紀	2018～2020年のストレスチェックデータに基づく、ワーク・エンゲイジメントに影響を与える仕事の資源
		O-46	1003	森慶輔	教師用コンピュータ適応型ストレス自己評価システムを利用した教職員研修の効果
		O-47	1046	益田尚美	警察組織におけるストレスチェックを活用した定年延長を見据えた組織的課題の分析
16:00-17:00	集団分析・中小企業・ 職場復帰支援	O-48	1024	市丸麻衣子	某事業場の障がい者雇用部署におけるSC集団分析結果の報告 第1報 一知的障がい者等に対するSCを利用した検討－
		O-49	1001	服部南平	某事業場の障がい者雇用部署におけるSC集団分析結果の報告 第2報 -SC質問票(ふりがなイラスト付き)を用いて-
		O-50	1032	栗岡住子	コロナ禍における中小企業経営者の精神的健康度に関する調査
		O-51	1044	高橋真理紗	中小企業経営者におけるストレスコーピングと精神的健康の関連－他職位との比較検討－
		O-52	1028	齋藤和哉	いま復職支援に求められていることとは～当院リワークプログラムの実践からみえてきた課題～